

私幼研機構第 03217 号

令和 3 年 12 月 21 日

全日私幼連

都道府県団体長 様

一般財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構

理事長 安家 周一

(公印省略)

(独法) 国立特別支援教育総合研究所による

「令和 3 年度 保育所、認定こども園、幼稚園における特別な支援を要する
子どもの教育・保育に関する全国調査」実施の周知について

日頃より当機構の活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、別添の通り、(独法) 国立特別支援教育総合研究所は、乳幼児期の特別な支援を要する子どもの教育・保育の現状を把握、分析することを通して、その充実を図るための指針を得ることを目的として、上記表題の調査を実施することとし、全国の保育所、認定こども園、幼稚園へ調査の質問紙を配付しています。

つきましては、当該調査の質問紙が到着している貴団体加盟園もあるかと存じますので、質問紙が到着している園におかれましては、回答にご協力いただきたく貴団体からご案内くださいますようお願い申し上げます。

別添として、配付されている案内文及び質問紙を共有させていただきますので、ご周知にあたりご活用いただけますと幸甚です。

特研班第 303-4 号
令和 3 年 12 月 15 日

保育所、認定こども園、幼稚園
園長・施設長 様

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
理事長 宍戸 和成
(公印省略)

「令和 3 年度 保育所、認定こども園、幼稚園における特別な支援を
要する子どもの教育・保育に関する全国調査」の実施について (依頼)

日頃より本研究所の事業に対して御理解と御協力をいただきありがとうございます。

本研究所では、幼児班（乳幼児期の特別支援教育に関する研究班）を設置し、特別な支援を要する乳幼児を含む教育・保育に関する研究を実施しています。このたび、乳幼児期の特別な支援を要する子どもの教育・保育の現状を把握、分析することを通して、その充実を図るための指針を得ることを目的として標記の調査を実施することとしました。本調査の結果を踏まえて保育所、認定こども園、幼稚園で御活用いただける「実践ガイドブック（仮）」の作成を目指しています。

お答えいただいた回答は、すべて統計的に処理をしますので、回答内容が研究担当者以外に伝わることはありません。また、集計後の結果については、本研究所の Web サイトや学会等で公表することがありますが、その際、施設名や御回答いただいた方が特定されることはありません。貴園の現状をそのまま御回答いただければ幸いです。また、本調査は、回答を強制するものではなく、いつでも中止することができます。回答することが難しい質問は、回答せずに次の質問に進んでいただいても構いません。

つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ですが、下記要領にて調査に御協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 回答方法 別添の調査用紙に御記入いただき、同封の返信用封筒にて御返送ください。
または、https://www.nise.go.jp/nc/study/intro_res/theme/03 から調査用紙をダウンロードして御回答いただきメールにて、t-youji@nise.go.jp に御返送ください。
- 2 回答期限 令和 4 年 1 月 31 日（月）を目安とさせていただきます。

【本件問い合わせ先】

インクルーシブ教育システム推進センター 上席総括研究員
久保山 茂樹（研究代表者）
E-mail: t-youji@nise.go.jp
電話: 046-839-6855
(メールをお使いいただけますと幸いです)

令和3年度 保育所、認定こども園、幼稚園における 特別な支援を要する子どもの教育・保育に関する全国調査

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
乳幼児期の特別支援教育に関する研究班

本調査は、全国の保育所、認定こども園、幼稚園における、乳幼児期の特別な支援を要する子どもの教育・保育の現状を把握、分析することを通して、その充実を図るための指針を得るために実施するものです。本調査では、全国の保育所、認定こども園、幼稚園について都道府県毎の設置率から対象となる園を抽出しました。貴園は抽出の結果、調査の対象とさせていただくことになりました。

本調査で「特別な支援を要する子ども」とは、以下の①～③のいずれか、もしくは複数に該当する子どもを指します。

- ① 医療機関等による障害の診断のある子ども
- ② 都道府県や市区町村から「特別な支援を要する子ども」と認定された子ども（補助金や加配教諭等の対象になっている子ども）
- ③ 診断の有無に関わらず園で特別な支援を要すると判断した子ども

本調査につきましては、貴園で特別な支援を要する子どもの教育・保育を取りまとめる立場にある方が、御回答くださいますようお願いいたします。また、令和3年12月時点における貴園の状況について御回答ください。

結果の公表に当たり、園名等が明らかになることはありません。貴園の現状をそのまま御回答いただければ幸いです。また、本調査は、回答を強制するものではなく、いつでも中止することができます。回答することが難しい質問は、回答せずに次の質問に進んでいただいても構いません。

お忙しいところ恐縮ですが、令和4年1月31日を目安に郵送またはメールにて御返送をお願い申し上げます。御不明な点は下記までお問い合わせください。

国立特別支援教育総合研究所 乳幼児期の特別支援教育に関する研究班
久保山茂樹 廣島慎一 吉川和幸
メール：t-youji@nise.go.jp

本調査への協力に、御承諾いただける場合は、
下記の口にチェックを付けていただき、2ページからの質問にご回答ください。

承諾します

I. 本調査への御回答者の役職について、該当するものに☑を付けてください。

※ 特別支援教育コーディネーターと重複して役職をお持ちの方(特別支援教育コーディネーター兼主任保育士など)は、該当する項目すべてに☑を付けてください。

- ①特別支援教育コーディネーター ②園長(所長、施設長) ③副園長 ④教頭
⑤主任保育士 ⑥主任教諭・主幹教諭・指導教諭 ⑦その他()

II. 貴園の概要について伺います。

質問1 貴園の所在地を都道府県まで御記入ください。

() 都・道・府・県

質問2 貴園の園種について該当するものに☑を付けてください。

- ①保育所 ②幼稚園 ③幼保連携型認定こども園 ④幼稚園型認定こども園
⑤保育所型認定こども園 ⑥地方裁量型認定こども園 ⑦その他()

質問3 貴園の運営主体について該当するものに☑を付けてください。

※ 公設民営の場合は、現在の運営主体をお答えください。

- ①国立 ②都道府県立 ③市区町村立
④学校法人 ⑤宗教法人 ⑥社会福祉法人 ⑦株式会社 ⑧NPO 法人
⑨一般社団法人 ⑩個人立 ⑪その他()

質問4 貴園の子どもの数、クラス(学級)数、職員数について以下の表に御記入ください。

(1) 子どもの数と学級数

※ 認定こども園及び新制度に移行している幼稚園については、3歳児以上の子どもの数は1号認定、2号認定の合計数を御記入ください。また、幼稚園や認定こども園で満3歳入園を実施している園については、満3歳入園児の欄に御記入ください。

※ 日常的に「異年齢保育」を実施している園は、①子どもの数と、③異年齢保育のクラス(学級)数の欄に御記入ください。

	①子どもの数	②クラス(学級)数	③異年齢保育のクラス(学級)数	③異年齢保育の記入例
0歳児	名	クラス		1クラス
1歳児	名	クラス] 1クラス
2歳児	名	クラス		
満3歳入園児	名	クラス(学級)] 5クラス
3歳児	名	クラス(学級)		
4歳児	名	クラス(学級)		
5歳児	名	クラス(学級)		
計	名			

(2) 保育に携わる職員数

※ 勤続年数は貴園での継続勤務年数であり、他園での勤務年数は含みません。また、実際に保育に携わる職員の方であれば、免許・資格の有無は問いません。

雇用形態 勤続年数	①正職員	②非常勤職員(月給制であるが年度ごとの雇用)	③パート職員(時間給による雇用)
1年未満	名	名	名
1～3年未満	名	名	名
3～5年未満	名	名	名
5～10年未満	名	名	名
10年以上	名	名	名
計	名	名	名

III. 貴園に在籍する特別な支援を要する子どもの状況について伺います。

質問5 貴園に在籍する「特別な支援を要する子ども」の数について、以下の表に御記入ください。また、そのうち「医療機関等による障害の診断のある子ども」の数についても御記入ください。

	①特別な支援を要する子どもの数	②うち、診断のある子ども
0歳児	名	名
1歳児	名	名
2歳児	名	名
満3歳入園児	名	名
3歳児	名	名
4歳児	名	名
5歳児	名	名
計	名	名

質問6 質問5で御回答いただいた「医療機関等による診断のある子ども」について、該当する障害名に☑を付け、障害種ごとの人数を御記入ください。

※ 複数の診断のある子どもについては重複してカウントしてください。

- ①自閉症 自閉スペクトラム症 自閉的傾向 アスペルガー症候群 ASD (名)
②注意欠陥多動性障害 注意欠如多動症 ADHD (名) ③学習障害 学習症 LD (名)
④発達性協調運動障害 DCD (名) ⑤知的障害(ダウン症を除く)(名)
⑥ダウン症 (名) ⑦肢体不自由(脳性まひなど) (名)
⑧視覚障害(盲、弱視) (名) ⑨聴覚障害(ろう、難聴) (名)
⑩慢性疾患(筋ジストロフィー、心疾患、腎ネフローゼなど) (名)
⑪選択性緘黙 (名)
⑫その他() (名) () (名)

質問7 貴園で以下の医療的ケアを実施している場合、該当するものすべてに☑を付けてください。

- ①喀痰吸引 ②人工呼吸器による呼吸管理 ③気管切開部の管理 ④経管栄養
⑤導尿 ⑥人工肛門の管理 ⑦血糖値測定・インスリン注射
⑧その他 ()

質問8 質問5でお答えいただいた子どものうち「障害の診断のない子ども」の状態像について当てはまるものすべてに☑を付けてください。

3歳児	<input type="checkbox"/> ①予定の変更やはじめての場所や活動が苦手 <input type="checkbox"/> ②遊びが継続しない <input type="checkbox"/> ③活動や場面の切り替えが難しい <input type="checkbox"/> ④発音しにくい語がある <input type="checkbox"/> ⑤順番を待つ(守る)ことが難しい <input type="checkbox"/> ⑥ルールのある集団遊びが難しい <input type="checkbox"/> ⑦勝ち負けに対するこだわりが強い <input type="checkbox"/> ⑧特定の音や物に興味がある <input type="checkbox"/> ⑨落ち着きがない・じっとしてられない <input type="checkbox"/> ⑩かっとなると手が出てしまうことがある <input type="checkbox"/> ⑪偏食がある <input type="checkbox"/> ⑫排泄が自立していない <input type="checkbox"/> ⑬服の前後や靴の左右を間違えることがある <input type="checkbox"/> ⑭不器用である(ハサミやクレヨンの操作、ボタンをかけることが苦手など) <input type="checkbox"/> ⑮睡眠リズムが乱れている(午睡以外の保育中に寝てしまうなど) <input type="checkbox"/> ⑯その他 ()
4歳児	<input type="checkbox"/> ①予定の変更やはじめての場所や活動が苦手 <input type="checkbox"/> ②遊びが継続しない <input type="checkbox"/> ③活動や場面の切り替えが難しい <input type="checkbox"/> ④発音しにくい語がある <input type="checkbox"/> ⑤順番を待つ(守る)ことが難しい <input type="checkbox"/> ⑥ルールのある集団遊びが難しい <input type="checkbox"/> ⑦勝ち負けに対するこだわりが強い <input type="checkbox"/> ⑧特定の音や物に興味がある <input type="checkbox"/> ⑨落ち着きがない・じっとしてられない <input type="checkbox"/> ⑩かっとなると手が出てしまうことがある <input type="checkbox"/> ⑪偏食がある <input type="checkbox"/> ⑫排泄が自立していない <input type="checkbox"/> ⑬服の前後や靴の左右を間違えることがある <input type="checkbox"/> ⑭不器用である(ハサミやクレヨンの操作、ボタンをかけることが苦手など) <input type="checkbox"/> ⑮睡眠リズムが乱れている(午睡以外の保育中に寝てしまうなど) <input type="checkbox"/> ⑯その他 ()
5歳児	<input type="checkbox"/> ①予定の変更やはじめての場所や活動が苦手 <input type="checkbox"/> ②遊びが継続しない <input type="checkbox"/> ③活動や場面の切り替えが難しい <input type="checkbox"/> ④発音しにくい語がある <input type="checkbox"/> ⑤順番を待つ(守る)ことが難しい <input type="checkbox"/> ⑥ルールのある集団遊びが難しい <input type="checkbox"/> ⑦勝ち負けに対するこだわりが強い <input type="checkbox"/> ⑧特定の音や物に興味がある <input type="checkbox"/> ⑨落ち着きがない・じっとしてられない <input type="checkbox"/> ⑩かっとなると手が出てしまうことがある <input type="checkbox"/> ⑪偏食がある <input type="checkbox"/> ⑫排泄が自立していない <input type="checkbox"/> ⑬服の前後や靴の左右を間違えることがある <input type="checkbox"/> ⑭不器用である(ハサミやクレヨンの操作、ボタンをかけることが苦手など) <input type="checkbox"/> ⑮睡眠リズムが乱れている(午睡以外の保育中に寝てしまうなど) <input type="checkbox"/> ⑯その他 ()

質問9 貴園に在籍している子どものうち、令和3年度に、児童発達支援センター(通園施設、療育センター)に並行通園している、もしくは、降園後に児童発達支援事業所(デイサービス)を利用している子どもについて、1週間当たりの利用頻度毎に人数を記してください。

- ①週に1回 ()名
 ②週に2回 ()名
 ③週に3回 ()名
 ④週に4回 ()名
 ⑤週に5回 ()名

質問10 貴園に在籍する子どもが、児童発達支援センターや児童発達支援事業所を利用する利点と課題についてご意見を記入してください。

①(利点)
②(課題)

質問11 貴園に在籍する子どものうち、令和3年度に、保育所等訪問支援(保護者からの依頼により、外部の専門職が園を訪問し、特別な支援を要する子どもの保育や、職員への相談支援に携わること)の対象となった子どもは何名いますか。

()名

質問12 貴園に在籍する子どもが保育所等訪問支援を利用する利点と課題について、ご意見を記入してください。

①(利点)
②(課題)

IV. 貴園における特別な支援を要する子どもの教育・保育の園内体制について伺います。

質問 13 貴園では、特別支援教育コーディネーター、もしくはそれに準じた役職が指名されていますか。該当するものに☑を付けてください。

- ①指名されている ②指名されていない

質問 14 (質問 13 で「指名されている」と答えた方のみお答えください) 特別支援教育コーディネーターの指名を受けている方の役職に該当するものに☑を付けてください。

- ①園長(所長、施設長) ②副園長 ③教頭 ④主任保育士
⑤主任教諭・主幹教諭・指導教諭
⑥その他()

質問 15 貴園では、特別な支援を要する子どもの支援のために、加配、補助教諭等、特別な人員配置を行っていますか。該当するものに☑を付け、配置している場合には人数を御記入ください。

※ 特別な人員配置による教職員の方の免許・資格の有無は問いません。

- ①配置している()名 ②配置していない

質問 16 (質問 15 で「配置している」と答えた方のみお答えください) 特別な人員を配置するための財源について該当するものすべてに☑を付けてください。

- ①園の財源を使用
②自治体から保育者の加配がある、もしくは自治体からの補助金を活用
③その他()

質問 17 以下の資格、免許をお持ちの教職員(常勤、非常勤、パート問わず)がいる場合、該当するものすべてに☑を付け、人数を御記入ください

※ 複数の資格をお持ちの方は重複してカウントしても支障ありません。

- ①特別支援学校教諭免許状(養護学校教諭免許状 盲学校教諭免許状 聾学校教諭免許状)()名
②養護教諭免許状()名
③公認心理師、臨床心理士等の心理系資格()名
④言語聴覚士(ST)()名
⑤作業療法士(OT)()名
⑥理学療法士(PT)()名
⑦保健師()名
⑧看護師・准看護師()名

質問 18 貴園では、特別な支援を要する子どもの「個別の指導計画」を作成していますか。該当するものに☑を付けてください。

- ①特別な支援を要する子ども全員に作成している
②特別な支援を要する子どものうち、障害の診断のある子どもについて作成している
③特別な支援を要する子どものうち、園が必要であると判断した子どもについて作成している
④作成していない
⑤その他()

質問 19 (質問 18 で「作成している」と答えた方のみお答えください) 個別の指導計画を作成する主な担当者はどなたですか。該当するものに☑を付けてください。

- ①子どもの在籍するクラスの担任教諭、保育士
②子どもの在籍するクラスの副担任教諭、保育士
③子どもの在籍するクラスの加配教諭、保育士
④特別支援教育コーディネーター
⑤その他()

質問 20 貴園では、特別な支援を要する子どもの個別の指導計画とは別に、家庭や関係機関と連携した支援を行うための計画(「個別の教育支援計画」または「個別の支援計画」)を作成していますか。該当するものに☑を付けてください。

- ①特別な支援を要する子ども全員に作成している
②特別な支援を要する子どものうち、障害の診断のある子どもについて作成している
③特別な支援を要する子どものうち、園が必要であると判断した子どもについて作成している
④作成していない(個別の指導計画と個別の教育支援計画(個別の支援計画)は同じものとして扱っている)
⑤作成していない
⑥その他()

質問 21 (質問 20 で「作成している」と答えた方のみお答えください) 個別の教育支援計画(個別の支援計画)を作成する主な担当者はどなたですか。該当するものに☑を付けてください。

- ①子どもの在籍するクラスの担任教諭、保育士
②子どもの在籍するクラスの副担任教諭、保育士
③子どもの在籍するクラスの加配教諭、保育士
④特別支援教育コーディネーター
⑤その他()

質問 22 貴園では、特別な支援を要する子どもの保育記録（個別の指導計画、個別の教育支援計画、個別の支援計画、要録は除く）をどのような形で残していますか。該当するものすべてに☑を付けてください。

- ①印象に残った姿をメモ程度に記述する
- ②クラス全体の記録の中に部分的に記述する
- ③ドキュメンテーション、ラーニングストーリーなど
頻度（ ）回（記入例「月1回」など）
- ④チェックリストなど
頻度（ ）回（記入例「学期ごとに1回」など）
- ⑤その他（ ）
- ⑥日常的な記録はしていない

質問 23 貴園での、特別な支援を要する子どもに関する会議（園として時間を定めて実施している会議）の実施状況について、当てはまるものに☑を付けてください。

(1) 「園の教職員のみ会議」についてお答えください。

- ①職員会議とは別に行っている 頻度（ ）回（記入例「月1回」など）
- ②独自には行っていないが職員会議の中で随時話題にする
- ③行っていない
- ④その他（ ）

(2) 「外部の専門家を交えた会議」についてお答えください。

- ①行っている 頻度（ ）回（記入例「半年に1回」など）
- ②行っていない
- ③その他（ ）

質問 24 令和3年度に、貴園の子どもと、他の園・学校や児童発達支援センター等に在籍する障害のある子どもとが交流する機会がありましたか。該当するものすべてに☑を付けてください。

- ①特別支援学校の幼稚部の子どもと交流した
- ②児童発達支援センターの子どもと交流した
- ③特別支援学校の小学部の子どもと交流した
- ④小学校の特別支援学級の子どもと交流した
- ⑤その他（ ）の子どもと交流した
- ⑥交流の機会は設けなかった

V. 貴園における特別な支援を要する子どもとの関わりについて伺います。

質問 25 特別な支援を要する子どもに対して、貴園で行っている環境整備、配慮について、以下の項目に関して、「園のすべての教職員で共通理解して行っていること」に◎、「一部のクラス・学級、担任等の配慮として行っていること」に○を付けてください。

	①個別の言葉掛けを多く行っている
	②特別な支援を要する子どもが理解しやすい言葉掛けを心がけている
	③言葉掛けや掲示物に、写真や絵カードなどを交えている
	④場面によっては、無理に集団に合わせることなく、特別な支援を要する子どものしたいことを尊重する
	⑤場面によっては、感覚過敏に配慮し、目や耳から入る刺激を少なくしている
	⑥保育室の中、あるいは園内に、子どもが落ち着いて過ごせるスペースを整備している
	⑦特別な支援を要する子どもの興味・関心に即した遊びや、教材、遊具を整備している
	⑧場面によって、遊びや活動の選択肢を多くしている
	⑨子どもの動線上に物を置かない、段差を少なくするなど、移動の困難さに配慮している

上記以外に、園で行っている環境整備や配慮がありましたら、具体的に御記入ください。

①（園のすべての教職員で共通理解して行っていること）

②（一部のクラス・学級、担任等の配慮として行っていること）

質問 27 特別な支援を要する子どもと保育者の関係を築く上で、大切にされていることがあれば、御記入ください。

① (園全体の考え、姿勢として共有していること)
② (この質問紙にご回答いただいている方のお考え)

問 28. 特別な支援を要する子どもと、他の子どもたちとの関係を築く上で、大切にされていることがあれば、御記入ください。

① (園全体の考え、姿勢として共有していること)
② (この質問紙にご回答いただいている方のお考え)

以上で調査は終了です。御協力いただきましてありがとうございました。

御回答いただいた内容について、今後お話をお聞きすることが可能な場合、よろしければ、貴園名を御記入いただければ幸いです。

貴園名 _____